

中国地方

岡山県

ハムハムアイボール

ライフパーク倉敷にkids& モービルハム大集合!!

日時 5月5日(月/祝) 10:30~16:00 10:00受付開始

場所 ライフパーク倉敷 倉敷科学センター&野外大型バス駐車場 倉敷市福田町古新田940 ※無料駐車場有

内容 ○モービル展示 ・バス駐車場に自慢のモービル集合 ・20台程度募集(先着順) ・募集締切4月20日(日) ○アイボール会(屋外テント) ○アマチュア無線局の公開運用/体験運用 ※野外モービル局との間でも交信体験 ○青少年&保護者向けの電子工作(モールス練習機) ・20セット限定(先着順) ・材料代500円 ※最新情報は支部HPで確認

問合せ JE4LPS 白神和雄 [Eメール] je4lps@jarl.com

ハムの集い岡山 2025

アマチュア無線に興味をお持ちの方ならどなたでも参加できます(参加費・申込み不要)

日時 7月27日(日) 10:30~16:00 10:00受付開始

会場 児島市民交流センター 倉敷市児島味野2-2-38

○有料駐車場を利用ください。近隣の商業施設には、駐車しないでください

内容 ○各種講演 ○オール岡山コンテスト表彰式 ○メーカー展示 ○ジャンク市 ○抽選会ほか ※野外芝生広場で、ハムハムマルシェ2025を別途開催。昼食は徒歩圏内に、食堂、コンビニ、スーパーあり。ハムハムマルシェにキッチンカー、飲食ブースも出店 ○ジャンク市の申込み期限 6月24日 ○内容変更の可能性あり。必ず最新情報を支部HPで確認

問合せ JE4LPS 白神和雄 [Eメール] je4lps@jarl.com

Report 第10回電子工作教室「ラジオ作りに挑戦」開催



岡山県支部は、2025年1月12日(日)ライフパーク倉敷 倉敷科学センターで小学4~6年生と保護者12組を対象に、AMラジオ作りをサポートしました。ラジオ完成

後、希望者にはアマチュア無線の体験局を運用していただきました。

Report 技術講習会開催



2025年2月16日(日)ライフパーク倉敷 倉敷科学センターを会場に「HF帯移動運用用デルタ・ループ・アンテナの製作」をおこないました。自作品で電波を出す機会が減った昨今、アマチュア無線の醍醐味を参加者で共有しました。また、動作原理と調整方法について技術的な面も講師から学びました。

【岡山県支部HP】 <https://www.jarl.com/okayama/>

島根県

第1回島根県支部会議

開催日 4月20日(日)

詳細は支部HP参照

第45回島根対全日本コンテスト

日時 6月22日(日) 9:00~15:00

参加資格 日本国内で運用するすべてのアマチュア局

使用周波数・運用時刻 各部門スタート・エンド時刻、コンテスト使用周波数帯の逸脱に注意 ○V・UHF部門: 50/144/430MHz帯 09:00~15:00 ○HF-H部門: 21/28MHz帯 09:00~15:00 ○HF-L部門: 7MHz帯 09:00~15:00 ※JARLコンテスト使用周波数帯参照。使用モードはCW/SSB/FM

部門 ○県内局: 島根県内に常置場所を有し、島根県内で運用して参加する局 ※常置場所が島根県外にある局は、県内への移動運用でも県内局にはならない ※「JARL正会員」で「島根県内に居住し島根県支部名簿に登録されている局」は、県内局 ○県外局: 島根県外で運用し参加する全ての局

部門・コードナンバー AJD(島根県内局のみ)、HF帯(マルチバンド7/21/28MHz帯)で交信した局によりAJDを完成する

	名称	コードナンバー	
		県内局	県外局
個人局	V・UHF部門(50/144/430MHz帯)	1A	2A
	HF-H部門(21/28MHz帯)	1B	2B
	HF-L部門(7MHz帯)	1C	2C
	AJD部門	1D	
社団局	V・UHF部門(50/144/430MHz帯)	1E	2E
	HF-H部門(21/28MHz帯)	1F	2F
	HF-L部門(7MHz帯)	1G	2G
	AJD部門	1H	

呼出 ○県内局 電話「CQオールジャパン」 電信「CQ AJ TEST」 ○県外局 電話「CQ島根」 電信「CQ SN TEST」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T) + 市郡ナンバー

○県外局：RS(T) + 都府県支庁ナンバー

得点 [県内局] ○HF部門(7/21/28MHz帯)：日本国内(島根県内を含む)との完全な交信を1点 ※県内の移動運用局(HF部門のみ)は「移動得点1,000点」を加算 ※自局設置場所以外の市郡で、既設無線設備および既設電源を使用しないこと ○V・UHF部門：日本国内(島根県内を含む)との完全な交信を1点 [県外局] 島根県内の局との完全な交信を1点

マルチプライヤー [県内局] ○HF部門(7/21/28MHz帯)：各バンドで交信した異なる都府県支庁の数(島根県内局は市郡の数) ○V・UHF部門：各バンドで交信した異なる都府県支庁および島根県の市郡の数 [県外] 各バンドで交信した異なる島根県の市郡の数

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点の変更 ○同一バンド内における2波以上の同時発射 ○複数地点からの運用

失格事項 JARLコンテスト規定に準じる ※10分間ルールは適用しない

表彰 各部門の総得点順(AJD部門は完成時刻順)に、書類提出局の20%以内でかつ最大3位まで(5局以下の場合は1位のみ) ※表彰式：「島根県支部大会・ハムの集い in 島根」(R7/9/14)表彰式に出席できない場合は表彰状を郵送

書類提出 JARL制定のサマリー・ログを使用し、部門別に所定の事項を記入し、紙ログ郵送で提出 ※郵送のみ受付 ○AJD部門は別のサマリー・ログを使用し、時刻順に10局をログに記入し得点欄に完成時刻を記入 ※県内局の移動運用地は、市町村まで詳細に記入(必須) ○QSLカードは各自でビューローへ送付

提出先 JARL島根県支部コンテスト係宛 〒699-0101 島根県松江市東出雲町2077-56 ※コンテストログ在中と朱書き

問合せ先 shimane3201@jarl.com

締切 7月20日(日)当日の消印有効

※コンテスト前には、支部HPをご覧ください

山口県

2025年第24回

おいでませオール山口コンテスト

昨年に引き続き、4エリア各県支部のご協力を得て、コンテストの規模を4エリア対全国にします。

日時 [HF部門] ○5月10日(土)18:00~24:00 ○5月11日(日)6:00~15:00 [V/U部門, SHF部門] ○5月17日(土)18:00~24:00 ○5月18日(日)6:00~15:00

参加資格 国内アマチュア局・SWL

交信相手 ○山口県内局(山口県内より運用する局)：日本全国の局との交信が有効 ○中国地方局(山口県を除く4エリアより運用する局)：日本全国の局との交信が有効 ○エリア外局(4エリア以外で運用する局)：4エリアの局との交信が有効

使用周波数 全アマチュアバンド(3.8/10/18/24MHz帯を除く) ※1.9~430MHz帯はJARLコンテスト使用周波数帯による ※1200MHz以上の周波数帯は総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区分」による

参加種目・部門 ○2種目以上(例：HF電話とHF電信)

の参加を認める ※同一の交信内容を2種目以上に重複して提出不可 ○HF：1.9~28MHz帯 ○V/UHF：50MHz帯~430MHz帯電信・電話 ○SHF：1200MHz以上電信・電話 ○OM部門・マルチオペ部門・SWL部門はHF~SHF帯電話・電信の全てに参加可 ※他の部門にログの提出不可 ○シングルオペはコンテスト中の運用に関わる全てのことを一人でおこなった場合 ※それ以外はマルチオペ ○マルチオペは全オペレーター、運用補助者等のコールサイン(または氏名)をサマリーシート意見欄に記入 ○OM部門：2025年5月31日以前に70歳以上の男女。年齢、生年月日をサマリーシート意見欄に記入 ○ニューカマー局(2024年5月31日以降に初めて開局した局)：局免許年月日をサマリーシートの意見欄に記入 ○ジュニア局(2025年5月31日に18歳以下の局)：年齢、生年月日をサマリーシート意見欄に記入 ※ニューカマー局、ジュニア局は、今後の活躍を期待して表彰 ※コンテスト期間内の運用地の変更は自由 ※最初に運用した県と同一県 ※移動に伴う事故については当支部は一切責任を負わない

参加種目	山口県内局		中国地方局		エリア外局	
	電話部門	電信部門	電話部門	電信部門	電話部門	電信部門
HF	YHF	YHC	4HF	4HC	GHF	GHC
V/UHF	YVU		4VU		GVU	
SHF	YS		4S		GS	
OM	YO		4O		GO	
マルチオペ	YM		4M		GM	
SWL	4SWL				GSWL	

呼出 ○電話「CQ 山口コンテスト」 ○電信「CQ YG TEST」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T) + 市町番号 ○中国地方局：RS(T) + JARL制定市郡区番号 ○エリア外局：RS(T) + JARL制定都府支庁県番号

得点 ○山口県内局との交信：1交信につき2点 ○中国地方局・エリア外局との交信：1交信につき1点 ○運用地変更による重複交信は認めない ○HF部門以外は、同一バンド内の電話と電信での重複交信(受信)を認める ※SWLは山口県内局・中国地方局の受信が有効 山口県内局受信：2点、中国地方局受信：1点

マルチプライヤー 各バンドで得た都府県支庁、中国地方市郡区、山口県内の市町の数 ※同一バンド内で電話と電信で交信(受信)してもマルチはどちらか1つのみ有効 ※SWLは各バンドで得た山口県内の市町、中国地方市郡区の数

総得点 各バンドの得点合計×各バンドのマルチプライヤーの合計

書類提出 ○JARL制定のサマリーシート+ログシート、または同一様式

電子ログ ○電子ログはJARL主催コンテスト形式に限る ○JARLの電子ログシートはR1.0で提出。メールの件名：自局のコールサインと参加部門 例)JA4○×△YVU ○電子ログ提出局に受付の返信 ※10日経過しても返信がない場合下記問合せ先までEメールまたは電話でその旨申出

紙ログ 紙ログはバンド別にまとめる
提出締切日 6月1日(日)当日消印有効 ※6月下旬まで
でログ受付局のコールサインを支部HPに随時掲載
提出先 ○〒741-0083 岩国市御庄1776-1 末廣則夫方
オール山口コンテスト事務局 ○電子ログ:
ja4jcc.4@gmail.com
問合せ先 [Eメール] ja4jcc.4@gmail.com ☎0838-22-
6467 坪井芳則方
その他詳細は支部HP参照

広島県

JA4RL公開運用

第68回呉みなと祭2025

日時 4月29日(火/祝)
場所 呉みなと祭会場内蔵本通り
備考 天候によっては当日会場での運用を取りやめるこ
ともありますのでご了承ください

2025ひろしまフラワーフェスティバル

日時 5月3日(土/祝)～5日(月/祝)
場所 フラワーフェスティバル会場(平和記念公園南西)
備考 2日午後から設営をおこないますので近隣各局の
協力をお願いします

第58回福山ばら祭2025

日時 5月17日(土)・18日(日)
場所 福山ばら祭会場(緑町公園)

1アマ2アマ国家試験対策勉強会

第1級および第2級アマチュア無線技士の取得を目指
す皆さんの手助けとなるよう勉強会を開催します
オンライン(Zoom)の準備もありますが、教育効果を
考えできるだけ会場への参加をお勧めします。

日時 6月28日(土)・29日(日)09:30～16:30 ※両
日とも

場所 広島市安芸区民文化センター 広島市安芸区船
越南三丁目2-16 ※昨年までと会場が変わっています
ので注意

内容 第1級および第2級アマチュア無線技士国家試験
に対応した、法規の解説、無線工学の基礎的な内容、
無線工学の過去問演習など

定員 20名程度

申込 JJ4KME 古城朋和 [Eメール] jj4kme@gmail.
com ☎090-7894-7735

詳細 http://jarl-hiroshima.mydns.jp/kokushi_2025.shtml

5エリア

四国地方

地方本部

2025年四国地方ARDF競技大会

日時 5月25日(日)受付09:00～09:30 競技開始
10:30
場所 愛媛県新居浜市滝の宮町滝の宮公園 ※後日参
加申込者へ案内資料送付

参加資格 JARL会員・非会員を問いません
参加費 大人2,000円, 19歳未満1,000円 ※傷害保険
費を含む

競技部門 クラシック競技144MHz帯

周波数 当日指定 電波型式:A2A

競技方法 JARL制定(令和2年4月1日施行)のARDF
競技実施方法

参加部門 ○W12/W15/W19/W21/W35/W45/W55/
W65/W70 ○M12/M15/M19/M21/M40/M50/M60/
M70/M75 各クラス

申込要領 氏名, コールサイン, 生年月日, 郵便番号,
住所, 電話番号, 参加クラス, 当日の弁当の要(700円)・
不要を記入した申込書(JARL制定書式推奨)を「Eメー
ル」またはSASE(自分の宛名を記入した封筒に110円
切手を貼った返信用封筒)で, 申込書に参加費の送金
方法等を記入し下記まで申込み ○ゆうちょ銀行から
の送金「ゆうちょ銀行 通常預金 記号11360 番号
09371881」○その他の銀行からの送金「店名一三八
店番138 普通預金0937188」○口座名義人:シャ)
ニホンアマチュアムセンレンメイ愛媛県支部 ※申込
書に参加費, 弁当代の送金方法を記入し, 下記まで申
込み ※競技大会が中止以外は参加費の返金をおこな
いません

申込先 〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡1237-32
森田耕司方 四国地方ARDF競技大会係

☎087-898-2737 [Eメール] ja5sud@jarl.com

申込締切 5月9日(金)必着 ※締切後当日の案内状を
送付

審判募集 審判員を公募しますので, 希望される方はハ
ガキまたはEメールで 郵便番号, 住所, 氏名, コー
ルサイン, 電話番号, 審判員資格者証番号を記入して
4月30日迄に申込先へ送付。審判員資格者でない方で
競技のお手伝いをいただける方は, ご一報をお願いし
ます

その他 ○運営スタッフを募集 Ja5xpd@jarl.com 渡部
まで ○スタッフ研修会:5月11日実施予定 ○前日
準備打合せ 5月24日予定, 場所:滝の宮公園周辺

2025オールJA5コンテスト

日時 7月19日(土)21:00JST～20日(日)21:00JST

参加資格 国内のアマチュア局とSWL

参加部門・種目・コード(別表) ○社団局とSWLはマル
チバンド・シングルバンドの区別はない ○エント
リ-は1部門

周波数 各アマチュア局に許可された範囲 ※3.8/10/
18/24MHz, レピータは除く ※JARLコンテスト使
用周波数を必ず守ってください

コンテストナンバー ○四国内から運用の局:RS(T)
+市郡ナンバー ○四国外から運用の局:RS(T)+
都府県支庁ナンバー

マルチプレイヤー ○四国内から運用の局:都府県支庁
○四国外から運用の局:四国内の市郡

得点 完全な交信1点 ※四国内から運用の局同士の交
信も有効(コンテストナンバーを3601と受信してもマ
ルチプレイヤーは36として計上)

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマル
チの和

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなど
のインターネットによる情報でご協力をいただいております。

(別表) 参加部門・種目・コード

部門	種目	四国内	四国外
電信	マルチバンド	CMI	CMG
	1.9MHz	C19I	C19G
	3.5MHz	C35I	C35G
	7MHz	C7I	C7G
	14MHz	C14I	C14G
	21MHz	C21I	C21G
	28MHz	C28I	C28G
	50MHz	C50I	C50G
	144MHz	C144I	C144G
	430MHz	C430I	C430G
	1200MHz	C1200I	C1200G
	SWL	CSWLI	CSWLG
	社団	CSDI	CSDG
電信電話	マルチバンド	PMI	PMG
	1.9MHz	P19I	P19G
	3.5MHz	P35I	P35G
	7MHz	P7I	P7G
	14MHz	P14I	P14G
	21MHz	P21I	P21G
	28MHz	P28I	P28G
	50MHz	P50I	P50G
	144MHz	P144I	P144G
	430MHz	P430I	P430G
	1200MHz	P1200I	P1200G
	SWL	PSWLI	PSWLG
	社団	PSDI	PSDG

入賞 各部門の上位、四国内は県ごとの1位(賞状のみ)

注意 ○同一局との交信は、同一バンド内は1回のみ有効

- 四国外から運用の局同士の交信は無効
- ゲストオペの参加は不可
- コールサインを持っている局がそのコールでSWL部門への参加は自由だが入賞は除外
- 全交信をバンド別に別シートでまとめて提出
- シングルバンド部門とマルチバンド部門の両方への書類提出は不可
- 同点の場合は終了時刻の早い局を上位
- 審査等はコンテスト委員会の権限によりおこなう
- 基本的なルールを守っていただけない局が相当数います。コンテスト委員会でサマリーシート・ログシートを個別に修正していましたが、かなりの稼働を要することから昨年から基本的なルールを遵守していただけない局は失格

提出書類 ○郵送：JARL制定のログシート、サマリーシート(同形式書類可)にて全交信をバンドごとにまとめて提出(1枚のシートに複数のバンドを記入しない)またサマリーシートはログシートのうえにホッチキス止め ○電子ログ：JARL形式(VERSION=R1.0)とし、所定の様式で作成したデータ全文をテキストメール(添付ファイルは不可)として、件名欄にコールサインを記入し提出先のアドレス(ja5test@jarl.com)に送信。到着確認の返信メールを送ります。データは「JARLコンテスト電子ログ・サマリーシート作成ページ(R1.0用：http://contest.jarl.org/summarymaker_r1.htm)」で作成したものを希望 ※LOGSHEETの書式を自作される方は、CTESTWINと同様の書式で作成をお願いします

例) <LOGSHEET TYPE=CTESTWIN>

DATE (JST)	TIME	BAND	MODE	CALLSIGN	SENTNo	RCVDNo	Mlt	Pts
2022-07-16	23:32	1.8	SSB	JA5***	59 3601	59 3707	37	0
2022-07-16	23:35	1.8	SSB	JE6***	59 3601	59 43	43	1
2022-07-16	23:37	1.8	SSB	JA6***	59 3601	59 43	-	1
2022-07-16	23:41	3.5	SSB	JE6***	59 3601	59 43	43	1
2022-07-16	23:41	3.5	SSB	JA6***	59 3601	59 43	-	1
2022-07-16	23:51	1.8	SSB	JA1***	59 3601	59 10	10	1

</LOGSHEET>

失格とみなす事例 ○サマリーシートがバンドごとに記入されていない ○マルチプライヤーの計算誤り(四国内の局でありながら相手局の市郡ナンバーをマルチとしてカウントしているような場合) ○受信ナンバーの記入誤り(相手局が県外局であるにも関わらず市郡ナンバーを記載) ○送信ナンバーの記載がない ○電子申請でフォーマットが独自様式で提出

締切 8月1日(金)(必着)

提出先 〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡1237-32 森田耕司方 オールJA5コンテスト係 ※封書の表に「コンテストログ在中」と朱書し、差出人の住所・氏名も記入

香川県

究極の脳トレCW

香川県支部では、モールズで交信したい方を対象にCW講習会を実施予定です(日曜日ごと半日4日間コース) ○自宅で送受信の練習ができる方法を教えます ○練習仲間を作りましょう ○実際に交信できるまで頑張りましょう。奮ってご参加ください。

申込方法 支部HP

参加人数 16名程度(先着順)

日時 5月11日(日)、18日、25日、6月1日 9:30~11:30(予定)

講習会場 香川県青年センター ☎087-874-0713 高松市国分寺町国分1009

<https://www.seinen.kagawa.jp>

講習会費 無料

アマチュア無線初心者講習会(よろず相談会)

日時 6月8日(日)9:30~15:00

場所 未定 ※支部HPでお知らせ

定員 20人(先着順)

参加費 無料

内容 ○午前中は「よろず相談会」・無線機やアンテナの設置方法やSWRの測定方法、運用の仕方等を説明 ○午後から実際に交信体験

愛媛県

愛媛マラソンコンテスト集計確認、発表準備

5月上旬、コンテスト委員会議

愛媛県支部役員、クラブ代表者会議

日時 6月1日(日)9:30~

場所 砥部町文化会館 会議室

支部報発行について

6月中旬支部報発行の記事、コラムを募集します。支

部長 渡部理教 宛送付してください [Eメール]
ja5xpd@jarl.com

第51回愛媛ハムのつどい

日時 7月13日または27日 12:30受付 13:00開会
※国政選挙の日程が決まり次第決定

会場 川内公民館(東温市)

愛媛県総合防災訓練参加について

令和7年度は宇和島市での開催となります。開催日が未定となっておりますが、愛媛県庁より間違いなく実施されるため、愛媛県支部には協力要請が来ています。宇和島市の会員の方は宇和島クラブが主体で活動されず、協力をお願いします。

Report 新春グランドミーティング開催



2025年1月12日、えひめ共済会館において久しぶりにグランドミーティングが開催できました。

6エリア

九州地方

長崎県

登録クラブ代表者・支部役員・ 監査指導委員等合同会議

日時 4月20日(日) 10:00~12:00

場所 諫早市つくば倶楽部 諫早市津久葉町

内容 ○JARL長崎県支部 令和6年度事業報告・令和7年度事業計画・令和6年度監査指導報告 ○長崎県赤十字無線奉仕団 令和6年度事業報告・令和7年度事業計画 ※支部へのご意見やご要望がありましたら遠慮なく最寄りの支部役員や当日の参加者または支部長(ja6eim@jarl.com)まで連絡願います

総合防災訓練

今年度も下記のとおり総合防災訓練が計画されており例年長崎県支部は長崎県赤十字無線奉仕団とともに参加していますので多くの局の参加をお願いします

各訓練会場での参加または自局でのSSTV映像の受信報告等の協力をいただける局は支部(ja6eim@jarl.com)まで連絡願います

[諫早市総合防災訓練]

実施日時 5月18日(日) 09:00~12:00

訓練予定地 諫早市八天町光江橋下流本明川河川敷

[長崎県総合防災訓練]

実施日時 5月31日(土) 09:00~12:00

訓練予定地 長崎県新上五島町青方港

大分県

大分県支部役員会

日時 ○5月18日(日) 13:30~15:00 ○7月20日(日) 13:30~15:00

場所 大分職業訓練センター 会議室 大分市下宗方

詳細は支部HPにて

はむ寺子屋

日時 ○5月18日(日) 15:00~17:00 ○7月20日(日) 15:00~17:00

場所 大分職業訓練センター 会議室 大分市下宗方

詳細は支部HPにて

第23回大分コンテスト

※掲載している内容は主なものです。詳細は支部HP (<https://www.jarl.com/oita/>)参照

日時 6月14日(土) 21:00~6月15日(日) 15:00まで

参加資格 日本国内のアマチュア無線局

使用周波数 ○HF帯(3.5/7/21/28MHz帯) ※14MHz/WARCバンド除く ○V/U/SHF帯(50/144/430/1200MHz帯, 2.4GHz帯以上) ※上記のJARL制定コンテスト使用周波数帯

電波型式・電力 自局に許された範囲とし、他はJARLのコンテスト規程、JARL主催の各コンテスト規約に準じる

参加部門(別表) 運用地点、周波数帯により下記の部門

○県内局部門: 大分県内で運用する局 ○県外局部門: 大分県以外の都道府県で運用する局で県人局部門に参加局以外の局 ※シングルオペレータのみ ○県人局部門: 大分県出身者・過去に大分県に一年以上居住した等大分県にゆかりのある局で、県外で運用する局 ※シングルオペレータのみ ○社団局は、複数のオペレータでのみ参加可。1人のみの参加は無効。参加部門は電信・電話のみ。参加局のコールサインまたは氏名をサマリーに必ず記入

交信相手 ○県内局: 国内のアマチュア無線局 ○県外局: 県内局, 県人局 ○県人局: 国内のアマチュア無線局

呼出 ○電信 県内局「CQ OT TEST + 自局の呼出符号」 県外局「CQ OTG TEST + 自局の呼出符号」 県人局「CQ OTJ TEST + 自局の呼出符号」 ○電話「CQ 大分コンテスト + 自局の呼出符号」 ※自局の呼出符号に県内局・県外局・県人局別を付加して送出

コンテストナンバー ○県内局: RS(T) + 運用地点の市郡ナンバー ○県外局: RS(T) + 運用地点の都府県支庁ナンバー ○県人局: RS(T) + 自局ゆかりの大分県内市郡ナンバー + KJ 大分県内の現存町/村は以下の通り、コンテストでは市郡ナンバーの交換。旧市町村ゆかりの方(県人局)は合併後の市町村(玖珠郡玖珠町44005A, 玖珠郡九重町44005B → 玖珠郡44005, 速見郡日出町44009A → 速見郡44009, 東国東郡姫島村44010A → 東国東郡44010)

得点 ○完全な交信1点 ○モード, バンドが異なれば同一局でも有効な得点 ○県外局間の交信は無効

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなどのインターネットによる情報でご協力をいただいております。

(別表) 参加部門

部門	種 別	コード	
		電信・電話	電話
県内 シングル オペ	HF (3.5/7/21/28 マルチバンド)	KHF	PKHF
	50MHzバンド	K50	PK50
	144MHz以上のマルチバンド	KMM	PKMM
県内 マルチ オペ	HF (3.5/7/21/28 マルチバンド)	KHM	
	50MHz以上のマルチバンド	KVUM	
県人局 シングル オペ	HF (3.5/7/21/28 マルチバンド)	KHJ	PKHJ
	50MHz以上のマルチバンド	KVJ	

部門	種 別	コード		
		電信・電話	電話のみ	
県外局	HF (3.5/7/21/28 マルチバンド)	1エリア	HG1	PHG1
		2エリア	HG2	PHG2
		3エリア	HG3	PHG3
		4エリア	HG4	PHG4
		5エリア	HG5	PHG5
		6エリア	HG6	PHG6
		7エリア	HG7	PHG7
		8エリア	HG8	PHG8
		9エリア	HG9	PHG9
		0エリア	HG0	PHG0
	50MHz以上 マルチバンド	1エリア	VG1	
		2エリア	VG2	
		3エリア	VG3	
		4エリア	VG4	
		5エリア	VG5	
		6エリア	VG6	
		7エリア	VG7	
		8エリア	VG8	
		9エリア	VG9	
		0エリア	VG0	

マルチプライヤー ○県内局：県内局，県人局の異なる市郡ナンバー，県外局の異なる都府県ナンバー，支庁ナンバー数の合計 ○県外局：県内局，県人局の異なる市郡ナンバー ○県人局：県内局，県人局の異なる市郡ナンバー，県外局の異なる都府県ナンバー，支庁ナンバー数の合計

総得点 当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチの和

提出書類と注意事項 ○提出先はメールにて「jarloitatest@gmail.com」へ，メールの件名を自局のコールサイン ○提出のログ，サマリーシートはJARL旧形式Ver.1.0フォーマットで提出 ※ログ・サマリーはメールのみでの受付 ○作成したログ・サマリーシートは，添付ファイルとせず，そのままメール本文にテキストをコピー&ペーストしてください ※Excel等で作成したログ・サマリーシートは受付不可 ○不具合が検出された局は，そのコールサインと理由を支部HPに6月21日と6月28日に掲示，ご自身でログの訂正 ※締切までに訂正がない場合は無効 ○提出書類は1部門のみ，提出後の変更は締切前であれば何回でも可。正式受理は最新の受信日時のもの ○県人局部門へ参加の局は，意見欄にいつ頃からいつ頃までどのような理由で大分県に居住していたかを記入 ○移動局は運用場所を，社団局部門(マルチオペレータ)参加局は運用者名・無線従事者免許資格を記

入

締切 6月30日(月)24:00

提出先 [Eメール] oitatest@jarl.com ※メールのタイトルはご自身のコールサインのみ

宮 崎 県

第49回宮崎コンテスト

[変更点] 国外の県人局を追加 ※紙面の都合で規約の一部を省略，支部HP参照

開催日時 6月7日(土)18:00～6月8日(日)18:00 (JST)

参加資格 日本国内外のアマチュア局 ※国外の局は，県人局に限る

使用周波数帯 1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯 ※JARL主催コンテスト使用周波数帯を使用

参加部門および種目 県内局部門，県外局部門，県人局部門 注1) シングルバンドは，電信のみ，電話のみの区別をしない 注2) オールバンドは，2バンド以上の周波数帯を使用 注3) ニューカマーは，初めて局を開設した個人局であって，局免許年月日が開催の3年前の同日以降に免許された局とし，オールバンドまたはシングルバンドの区分はしない

種目	コードナンバー			
	県内局	県外局	県人局	
シングル オペ	電信オールバンド	MCA	CA	MKJ ※県人局は， シングルオ ペ電信・電 話オールバ ンドとする
	電話オールバンド	MPA	PA	
	電信・電話オールバンド	MXA	XA	
	1.9MHzバンド	M1.9	X1.9	
	3.5MHzバンド	M3.5	X3.5	
	7MHzバンド	M7	X7	
	14MHzバンド	M14	X14	
	21MHzバンド	M21	X21	
	28MHzバンド	M28	X28	
	50MHzバンド	M50	X50	
	144MHzバンド	M144	X144	
	430MHzバンド	M430	X430	
	ニューカマー	MN	XN	
	マルチ オペ	電信・電話オールバンド	MMP	

県内局，県外局，県人局の定義 ○県内局：宮崎県内で運用する局 ○県外局：宮崎県外で運用する局で県人局以外 ○県人局：過去に1年以上宮崎県内に居住経験がある等宮崎県にゆかりのある局で，県外で運用する局

交信相手局 ○県内局：国内外の全てのアマチュア局 ○県外局：宮崎県内で運用する局，県人局 ○県人局：国内外のアマチュア局

呼出 ○電話「CQ宮崎コンテスト+自局の呼出符号+県内局(または県外局・県人局)」 ○電信 県内局「CQ MZ TEST」 県外局「CQ MZG TEST」 県人局「CQ MZK TEST」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T)+自局の運用JCC・JCGナンバー ※国外局とはRS(T)のみで可 ○県外局：RS(T)+自局の運用都府県・地域等のナンバー(JARLコンテスト規約に準じる) ○県人局：RS(T)+自局のゆかりの宮崎県JCC・JCGナンバー+KJ

得点 コンテストナンバーの交換が完全にされた交信を

1点 ※同一バンドにおける重複交信は、1交信を除き、電波型式が異なっても得点としない

マルチプライヤー ○県内局：各バンドごとの都府県・地域等のナンバー（宮崎県を除く）、県内局・県人局の県内の市郡の数、日本を除く大陸（AF、EU、AS、NA、SA、OC）の数 ○県外局：各バンドごとの県内局・県人局の宮崎県内市郡の数（9市6郡） ○県人局：各バンドごとの県内局・県人局の宮崎県内市郡の数（9市6郡）、県外局の異なる都府県・地域等のナンバー

総得点 ○オールバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチプライヤーの和

書類提出 電子ログを推奨。JARL提出用の様式（JARLWebを参照）。メールのタイトルは、自局のコールサインを半角英数字 例）JH6WAF ログは、添付ファイルにせず直接メール本文に貼付 ○紙面による提出は、JARL制定のサマリーシート、ログシート（A4）を使用、必要事項を記入。30局以上はチェックリストを添付 ○「ニューカマー」参加局は、サマリーシートの意見欄に必ず無線局免許年月日を記入 ○移動局は運用場所を、マルチオペ参加局は、運用者名かコールサインをサマリー意見欄に記入 ○「ゆかりの宮崎県JCC・JCGナンバー」は、現在のJCC・JCGナンバー ○県人局部門参加局は、サマリー意見欄に「いつ頃からいつ頃までどのような理由で宮崎県に居住していた」かを記入 例）令和2～4年まで勤務のため延岡市に居住

結果発表 JARL NEWS, 支部HP

書類提出期限 6月23日（月）当日消印有効

書類提出先 電子ログを推奨 ○電子ログ：mzlog25@jarl.com（1MB以下）※手作業ですので、到着メールは2、3日遅れますが、届かない場合は、再度送信または問合せ先に連絡 ○郵送：〒880-0036 宮崎市花ヶ島町赤江町1308-1 横山雅敏方 宮崎コンテスト係 ※「ログ在中」と朱書、封筒には、自局の住所、氏名、コールサインを明記

問合せ先 [Eメール] mzlog25@jarl.com

詳細は、宮崎コンテストHP (<https://www.jarl.com/mztest/>)

行事予定

4月～7月の行事予定は下記のとおりです。

4月6日 役員会

7月6日 役員会

※詳細は支部HPをご覧ください

鹿 児 島 県

行事予定

5月～6月の行事予定は下記のとおりです。

○鹿児島県総合防災訓練 5月25日（日）

○ARDF競技会「きやったもんせ鹿児島」 6月28日（土）～29日（日）

※詳細は支部HPをご覧ください

Report 第55回桜島火山爆発総合防災訓練（避難所体験・展示訓練）参加報告



令和7年1月11日（土）9：30～12：30、鹿児島市立谷山中学校（グラウンド等）で第55回桜島火山爆発総合防災訓練に支部役員と鹿児島県日赤アマチュア無線奉仕団の皆さんと参加しました。

訓練内容は市街地への大量降灰時における避難所体験訓練（生徒や一般参加者等にアマチュア無線広報活動）。鹿児島県日赤アマチュア無線奉仕団は鹿児島県日本赤十字社会館（鹿児島市鴨池）無線室本部を中心に展示訓練会場や移動運用局および各地班（始良市班・霧島市班・垂水市班など県内全域）で非常通信訓練を実施しました。

Report 「青少年のための科学の祭典（日置市大会）」参加報告



令和7年1月18日（土）9：30～15：30まで日置市中央公民館で青少年のための科学の祭典に参加しました。

日置市内小中学校教職員や関連団体組織より体験型展示（21の実験ブース）が準備されました。

アマチュア無線の広報活動として実験ブースを準備し妙円寺小学校サイエンスクラブと鹿児島県支部役員で下記の実験ブースを担当して、それぞれのコーナーに児童たち約30人以上が体験しました ○無線通信を楽しもう！：通信方法を実感する体験（糸電話で兄弟やお友達と通信に挑戦して、同時通話が出来ないこと、無線通信ではマイク等にプストークSWがある事を説明。電波の特徴を解説して「CW（モールス信号）や和文欧文表」で正しく伝える方法を体験 ○電波は何処から出てる！（簡易ARDF競技ゲーム）：会場広場で発信器探しに挑戦して、目に見えない電波を受信機で感じてゲームを楽しんで貰いました ○遠くの人と無線を利用して交信してみよう！：体験通信コーナーとして「西ハム開催PR：8J6HAM/6」を運用して日置市から全国に届く事と話ができることを体験してアマチュア無線に興味を持って貰いました。講習会等を受けたいと言う子どももいました。

Report 令和6年度支部新年会(アイボール会)開催報告



令和7年2月1日(土) 鹿児島市内の「黒豚百寛」で参加者15名で開催しました。

参加の皆さんは楽しく親睦を深めていただけたと思います。顔を拝見しながら美味しい料理をいただき語らうことができました。支部活動で支部HPに案内していない(桜島火山爆発総合防災訓練や日置市科学の祭典等)の案内や来年度に向けた行事等にご意見を伺いました。今後もご支援ご協力をお願いします。

7エリア

東北地方

青森県

第19回オール青森コンテスト

ログ提出について提出前の得点計算の再確認を重ねてお願いします ※特に、町村別の得点の記入間違いが見受けられます ※掲載している内容は、主なものです。詳細は必ず支部HPで確認

日時 7月26日(土) 15:00~24:00, 27日(日) 05:00~12:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局

使用周波数 3.5MHz~1200MHz帯 ※JARL主催のコンテスト使用周波数帯を使用 ※3.8/10/18/24MHz帯は除く

参加部門および種目 ○電信電話部門 ○電信部門 ※コードナンバーは下表 ※個人局はマルチバンド、シングルバンド ※社団局は電信電話部門マルチバンドのみ

交信相手 ○県内局:すべての国内局 ○県外局:青森県内で運用する局(県内局)

呼出方法 ○電話(県内局・県外局共)「CQ 青森コンテスト」 ※県内局は、コールサインの後に(県内局)であることをアナウンス ○電信 県内局「CQ AMA TEST」 県外局「CQ AM TEST」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+運用地点を表す市町村ナンバー ○県外局:RS(T)+都府県、北海道の地域ナンバー

得点 完全な交信で ○相手局が青森県の「市」の局との交信1点「町」の局との交信2点「村」の局との交信3点 ※交信相手局が、各市町村への移動運用局であっても可 ○県内局の県外局との交信1点 ※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話各々得点計上可 ※この場合マルチの計上は、どちらか一方のモードのみ ※同一バンド同一モードでの重複交信は

不可

マルチプライヤー ○県内局:完全な交信をおこなった相手局の運用地点である異なる県内の市町村, 県外の都府県, 北海道の地域 ○県外局:完全な交信をおこなった青森県内の異なる市町村

得点計算 ○マルチバンド:各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○シングルバンド:該当バンドで得た得点の和×該当バンドで得たマルチの和

書類提出 JARL形式の電子ログでの提出が望ましい ○電子メール:JARL主催コンテストにおける所定の様式(JARL推奨フォーマットR2.0)で作成したサマリー, ログ(テキストデータ)をメール本文に張り付けて提出先メールアドレスに送信(R1.0でも受け取りますがR2.0での作成をお願いします) ○郵送:JARL形式のサマリー&ログシートが望ましい ○社団局は運用者のコールサイン・氏名・無線従事者の資格を, ニューカマーは開設時の局免許年月日を, シルバーの場合は年齢を, YL局はその旨を「意見欄」に記入
書類締切 8月4日(月) 23:59(電子メールは発信日, 郵送は消印有効)

提出先 ○Eメール ja7cua@jarl.com ○郵送:〒036-8103 弘前市大字川先4-11-5 JARL青森県支部コンテスト委員会 安齋三津夫(JA7CUA) ※ログ提出局は, 締切後1週間以内を目処に, 支部HPに掲載
支部登録クラブ対抗 ○青森県支部登録クラブの構成員, そのクラブが開設する社団局から申告された得点をクラブごと集計し, 参加クラブ数に応じて表彰 ○サマリーシートの登録クラブ対抗欄にクラブ登録番号, 登録クラブ名称を記入 ○登録クラブ局への複数参加は無効

参加種目, 部門

種目	電信電話		電信	
	県内	県外	県内	県外
3.5MHzバンド	A35	X35	C35	W35
7MHzバンド	A7	X7	C7	W7
14MHzバンド	A14	X14	C14	W14
21MHzバンド	A21	X21	C21	W21
28MHzバンド	A28	X28	C28	W28
50MHzバンド	A50	X50	C50	W50
144MHzバンド	A144	X144	C144	W144
430MHzバンド	A430	X430	C430	W430
1200MHzバンド	A1200	X1200	C1200	W1200
個人局				
HFマルチバンド※1	AMH	XMH	CMH	WMH
V・Uマルチバンド※2	AMV	XMV	CMV	WMV
オールバンド	AMO	XMO	CMO	WMO
ニューカマー※3	AMN	XMN	—	—
シルバー※4	ACS	XCS	—	—
YL局※5	AYL	XYL	—	—
社団局マルチバンド	AMS	XMS	—	—

注) 複数種目, 複数部門, 電信のみでの電信電話部門へのエントリーは不可 ※1) HFマルチバンドは3.5MHz~28MHz帯 ※2) V・Uマルチバンドは50MHz~1200MHz帯 ※3) ニューカマーは初めて局を開設した個人局であって, その時の局免許年月日が当コンテスト開催日初日の3年前の同日以降に免許された局 ※4) シルバーは, 開催日初日で満年齢70歳以上のオペレーターによる運用者 ※5) ニューカマー, シルバー, YL局は使用するバンド数に関係なく,

電信電話部門のオールバンドにエントリーしたものと
する

問合せ先 cua599-m@chic.ocn.ne.jp

山形県

第7回山形さくらんぼQSOコンテスト

目的 山形県内のアマチュア無線局の活性化と県外局との交流、コンテスト入門局の育成

日時 ○1.9～28MHz帯：6月14日(土)5:00～21:00まで(JST) ○50～1200MHz帯：6月14日(土)21:00～15日(日)13:00まで(JST)

参加資格 日本国内で運用するアマチュア無線局(個人局)と、JARL山形県支部登録の地域クラブ

使用周波数帯 ○1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯：JARL主催コンテスト使用周波数 ○1200MHz帯：総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

参加部門 ○山形県内局：山形県内で運用する局 ○山形県外局：山形県外で運用する局

参加種目・コードナンバー ※1) 1.9～28MHz帯の内2バンド以上と50～1200MHz帯の内1バンド以上を使用 ※2) JARL山形県支部登録の地域クラブ対抗：JARL山形県支部に登録している地域クラブでオールバンドとする。個人コールで運用し、登録クラブの構成員から申告のあった得点も、JARL山形県支部登録の地域クラブ対抗部門に加算

種目	県内局	県外局
オールバンド※1	YALL	XALL
HFマルチバンド(※1.9～28MHz帯のうち2バンド以上を使用)	YHF	XHF
HFハイバンド(※14/21/28MHz帯のうち1バンド以上を使用)	YHHF	XHHF
1.9MHz	Y1.9	X1.9
3.5MHz	Y3.5	X3.5
7MHz	Y7	X7
50MHz	Y50	X50
144MHz	Y144	X144
430MHz	Y430	X430
V/UHFマルチバンド(※50～1200MHz帯のうち2バンド以上を使用)	YVU	XVU
YL	YYL	XYL
ジュニア(※中学生以下)	YJ	XJ
JARL山形県支部登録の地域クラブ対抗(※2)	YC	—

呼出 ○電話 県内局「CQ山形コンテスト」 県外局「CQ山形コンテストこちら県外局」 ○電信 県内局「CQ YM TEST」 県外局「CQ YMKG TEST」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T)+市町村コード例)山形市の場合59(9)YM ○県外局：RS(T)+都府県支庁ナンバー 例)宮城県の場合59(9)06

禁止事項 クロスバンドによる交信。2波以上の電波の同時発射(JARL山形県支部登録の地域クラブを除く)。レピータによる交信。個人コールでエントリーする者がJARL山形県支部登録の地域クラブコールでも運用すること。デジタルモードによる交信(同一マルチ内での運用場所の変更は可)

得点 完全な交信を1点 ※次の場合は得点とならない：県外局どうしの交信、同一バンドにおける重複交

信

マルチプライヤー ○県内局：異なる都府県支庁数、山形県内の市町村の数 ○県外局：異なる山形県内の市町村の数

総得点 ○シングルバンド：当該バンドにおける得点の合計×当該バンドで得たマルチプライヤーの合計 ○シングルバンド以外：各バンドにおける得点の合計×各バンドで得たマルチプライヤーの合計

ログの提出 ※1部門、1種目のみ提出可 【電子ログ】支部HPコンテストページからアップロード ○サマリー、ログはJARL制定の様式(R1.0)で作成したテキスト(.txt)形式データ。使用ソフトはCTESTWIN等を推奨、不備なデータは受付不可 ○アップロードの方法はHP参照 ○提出締切日：6月22日23:59 【電子ログが難しくよく分からない方】 ○JARLコンテスト電子ログサマリーシート作成ページ https://contest.jarl.org/summarymaker_r1.htmにてログを入力して作成 ○作成したログを支部HPコンテストページからアップロード ○提出締切：6月22日23:59

賞 各部門、種目ごと書類提出局数に応じて次の順位まで入賞とし賞状を郵送し表彰。1～4局は1位、5～9局は2位まで、10局以上は3位まで ※同得点の場合は最終交信時間の早い局 ○JARL山形県支部登録の地域クラブ対抗部門は3位まで

失格事項 明らかに虚偽の記載が認められる場合。2部門以上にログを提出した場合。支部役員会で失格が決定された場合

【市町村コード】 山形市YM 米沢市YN 鶴岡市TR 酒田市ST 新庄市SJ 寒河江市SG 上市市KM 村山市MY 長井市NG 天童市TD 東根市HG 尾花沢市OB 南陽市NY 遊佐町YZ 大石田町OI 飯豊町ID 小国町OG 白鷹町SR 河北町KH 朝日町AS 大江町OE 西川町NS 川西町KN 高島町TK 三川町MK 庄内町SN 中山町NK 山辺町YB 金山町KY 鮭川村SK 大蔵村OK 戸沢村TZ 舟形町FN 真室川町MR 最上町MG

宮城県

2025年宮城通信訓練コンテスト

宮城県支部では、これまでの大震災の教訓を生かすため電文の送受信訓練と相互親睦を目的とし開催します

日時 6月8日(日)14:46～17:14

参加資格 宮城県内で運用する個人のアマチュア局 ※社団局でもオペレーターが一人であれば参加可

使用周波数帯・電波型式 144・430MHz帯 ※呼出周波数・非常通信周波数は使用禁止 FM/SSB/AM/C4FM/DV/SSTV(音声通信を含む画像)

参加部門 ○144MHzバンド ○430MHzバンド ○マルチバンド ○ジュニアマルチバンド(22歳以下) ○シニアマルチバンド(70歳以上) ※144MHzと430MHzで交信した場合は各シングルバンドの2部門に参加可能。マルチバンド参加はマルチとシングルバンドでの参加はできない ※県内登録クラブ：サマリーシートに「登録クラブ番号」「登録クラブ名称」を記入

呼出方法 「CQ みやぎ 訓練コンテスト」

コンテストナンバー ○RS(V)+オペレーター名+市

町村名+電文 ※仙台市で運用する局は仙台市 ○電文は、10字以上の普通文

レピータの使用 ○439.72MHzでレピータを使用できる。交信が成立した後続けて使用できない ※その後も使用者が無いことを確認できた場合は使用できる ※開催中に災害など発生した場合は禁止

SSTVの使用 ○FM推奨周波数：145.40～145.48, 433.40～433.48MHz ○交信方法：RS(V)+オペレーター名+市町村名+電文

得点 ○同一バンドで電波型式が異なれば同一局との交信はそれぞれ得点できる ○RS(V)+オペレーター名+市町村名+電文の交換：1点 ※電文は通話表を使用して送信した場合：2点 ○音声を含む画像通信：2点 ○受信のみのレポート：1点 (同一局も複数回受信レポートとして得点できる)

マルチプライヤー ○異なる市町村 ※受信のみのレポートは、レポート数に関係なく各バンド1マルチ
係数 ①固定局(常置場所)：1 ②常置場所の市町村内での移動運用：2 ③付属のアンテナを使用したハンディ機での運用：2 ④常置場所以外の市町村での移動運用：3 ⑤上記の②および③の運用：3 ⑥上記の③および④の運用：4 ※ここでの常置場所とは、1カ月以上生活している場所

総得点 バンドで得た得点の和×バンドで得たマルチの和×係数

提出書類・問合せ ○JARL制定のサマリー・ログシート、またはこれと同形式 ○ログシート備考欄に電波型式を記入。レピータの場合は「レピータ」と記入 ○送信電文：SENT欄にRST+オペレーター名+市町村+送信電文番号を記入。ログシートの裏に送信電

第23回津軽海峡コンテスト

日時 5月10日(土)18:00～11日(日)15:00

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局 ○管内局：渡島檜山支部地域内または青森県内で運用する局 ○管外局：管内局以外の地域で運用する局

運用場所の変更 ○管内局：同一管内の中で移動可能 ○管外局：管内局以外の地域内の範囲で移動可能

使用周波数 50/144/430/1200MHz帯(JARLコンテスト周波数に準じる)の4バンド

参加部門

部門	種目	管内局	管外局	
電信電話	社団局マルチバンド	AOS	KGS	
	個人局マルチバンド	AOM	KGM	
	個人局 シングルバンド	50MHz	AO50	KG50
		144MHz	AO144	KG144
		430MHz	AO430	KG430
1200MHz		AO1200	KG1200	

交信対象 ○管内局：日本国内で運用するアマチュア局 ○管外局：渡島檜山支部地域内または青森県内で運用するアマチュア局 ※管内局・管外局とも同一局との複数回の交信は、同一バンドにおいては任意の1交信のみ得点計上を認める。バンドが異なる場合はそれぞれのバンドにおいて任意の1交信のみ得点計上を認める

呼出 ○電話「CQ津軽海峡コンテスト」 ○電信「CQTK TEST」

コンテストナンバー ○管内局：RS(T)+市郡ナンバー ○管外局：RS(T)+都府県・地域ナンバー ※市郡ナンバーは本コンテスト用に制定しているものを使用(詳細は各支部HP参照)。青森県(02)、渡島地域(114)、檜山地域(113)の県・地域ナンバーは、別のナンバーを使用するため、使用しない ※管外局は、JARL制定の県・地域ナンバーを使用

禁止事項 ○ゲストオペレーターによる運用 ○個人局の2波以上の同時発射 ○クロスバンド、クロスモード、レピータを使用した交信 ○社団局の同一バンド内における2波以上の同時発射、複数地点からの同時運用

得点 ○管内局：津軽海峡を挟む渡島檜山地域と青森

県との間の交信3点、同一管内局との交信2点、管外局との交信1点 ○管外局：管内局との交信1点

マルチプライヤー ○管内局：各バンドで交信した相手局の異なる市郡・都府県・地域等の数の合計 ○管外局：各バンドで交信した相手局の異なる市郡の数の合計

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和

表彰 ○参加局数にかかわらず、各部門で管内局5位まで、管外局3位までを表彰 ※同一得点の局は、最終交信日時の早い局を上位 ○渡島檜山支部、青森県支部対抗として、管内局の各部門で非支部会員を除いた順位によるポイント(1位：10点、2位：8点、3位：6点、4位：4点、5位：3点、以下10局以上交信した参加局：1点)の総得点を決め、それぞれの支部大会で表彰 ○結果は、それぞれの支部HP、JARL NEWS(入賞局)で公表 ○入賞者は青森県支部、渡島檜山支部の支部大会にて表彰。賞状の紙での発行の希望が多かったため、今年度は紙に戻し、各支部大会の出席者にはその場で、それ以外の方は郵送

提出書類 ○紙ログ・電子ログともに受付(電子ログ推奨) ○紙ログは、JARL制定のサマリーシート・ログシート、またはこれと同形式(A4判)を利用

ログ提出 ○紙ログ：〒031-0822 青森県八戸市大字白銀町字右新井田道17-13 岡田竜也 ○電子ログ log-tk2025@jarl-aomori.sakura.ne.jp ※Eメールの場合は件名をコールサイン(例：JQ7ATB)。ログデータはファイル添付ではなくメール本文に貼付

締切 5月31日(土)(当日消印有効)

問合せ 各支部HPの「問い合わせ」から、または、各支部長へ ○青森県支部：URL：https://jarl-aomori.sakura.ne.jp/ [Eメール]tk-test@jarl-aomori.sakura.ne.jp ○渡島檜山支部：URL：https://www.jarl.com/ohs/ [Eメール]jh8cbh@jarl.com

その他 QSLカードの発行については、同バンド、同一モード、同一運用地などの発行を控える、1枚のQSLカードに複数のQSOを記載するなど、QSLビューローに優しい配慮をお願いしたい

文番号+送信電文を記入 ○受信レポート：得点とする局をコール欄に、相手局をSENT欄に、受信内容を下段に記入 ○使用した無線機・アンテナ・電源を記入

書類提出締切 6月23日(月)消印有効

提出先・問合せ先 〒984-0038 仙台市若林区伊在3-8-10 佐々木秀夫 宛(問合せは、コールサインを明記しSASE)

その他 ○期間中の移動を認めますが、低い方の得点係数 ○市町村が変われば同一バンド内で複数回交信可能 ○サマリーシート、ログの内容は、結果報告、賞状などの郵送に使用、意見などを公開することがある ○抽選で会員局に図書カードを贈る(当選者の発表は発送をもって代える)

表彰 ○各種目の参加局数に応じて会員局を表彰 各部門6~10局2位まで、11局以上3局まで表彰 ○電文送信者の中から電文ユニーク賞を贈る

失格事項 ○コンテスト規約に違反 ○提出書類に虚偽または著しく不備 ○その他、支部コンテスト委員会で決定

福島県

電波の日記念公開移動運用

日時 6月1日前後1週間程度

場所、参加クラブ等については、確定次第支部HPに掲載予定

第56回全福島マラソンQSO

福島マラソンQSOはコンテストの体裁をとっていますが、単に点数を競うだけではなくこのイベントを利用して未知のものに挑戦し自分なりの楽しみを創造するきっかけになれば幸いです。

実施年月日 7月25日(金)~31日(木)

参加資格 ○県内局：福島県内で運用するアマチュア個人局または社団局 ○県外局：福島県外で運用するアマチュア個人局または社団局 ○SWL：SWLナンバーまたはアマチュア個人局のコールサインを有する受信局

交信相手局または受信局 ○県内局：全世界のアマチュア局 ○県外局：県内局 ○SWL：県内局

周波数等 無線局免許の範囲内

参加部門(別表)

運用 ○通常の交信または受信(SWLのみ) ※免許周波数の電波で相手局と直接交信する場合に限る ○相手局との間でレピータやインターネットなどを経由する交信は除く ○県内局への呼出に、「CQ 福島」(電話の場合)、「CQ FS」(電信の場合)、「CQ FS」(FT8の場合)を用いても良い

得点 ○完全な交信または受信を1点 ※同一局とはモードにかかわらず1回のみ得点計上できる ※マルチ部門の場合は同一局であってもバンドごとに1回の得点を計上できる ○特定の呼出符号(プリフィックスが「JJ, JR」)の局との交信または受信は得点を2点 ※特定の呼出符号は毎回支部で決定し発表

マルチプライヤー バンド(周波数帯)ごとの得点となる有効な日数の合計 ○シングルバンド：最大7マルチプライヤー(1バンド×7日間) ○マルチバンド：最

参加部門(別表)

名称	コード	
個人局シングルバンド	県内局	県外局
135kHz	SN135K	SG135K
475kHz	SN475K	SG475K
1.9MHz	SN1R9M	SG1R9M
3.5MHz	SN3R5M	SG3R5M
3.8MHz	SN3R8M	SG3R8M
7MHz	SN007M	SG007M
10MHz	SN010M	SG010M
14MHz	SN014M	SG014M
18MHz	SN018M	SG018M
21MHz	SN021M	SG021M
24MHz	SN024M	SG024M
28MHz	SN028M	SG028M
50MHz	SN050M	SG050M
144MHz	SN144M	SG144M
430MHz	SN430M	SG430M
1.2GHz	SN1R2G	SG1R2G
2.4GHz	SN2R4G	SG2R4G
5.6GHz	SN5R6G	SG5R6G
10.1GHz	SN10R1	SG10R1
10.4GHz	SN10R4	SG10R4
24GHz	SN024G	SG024G
47GHz	SN047G	SG047G
77GHz	SN077G	SG077G
134GHz	SN134G	SG134G
248GHz	SN248G	SG248G
4630kHz	SN4630	SG4630

名称	コード				
マルチバンド	県内個人局	県外個人局	県内社団局	県外社団局	SWL
電信モード	MNKCW	MGKCW			
電話モード	MNKPH	MGKPH			
マルチモード	MNKMM	MGKMM	MNSMM	MGSM	SWL

大182マルチプライヤー(26バンド×7日間)

総得点 得点の合計×マルチプライヤーの合計

提出書類 原則としてExcelで作成した支部制定の下記書類を電子メールに添付して提出 ○支部HP記載のサマリーシート・ログシート ※記入見本を参考。県内局用、県外局用、SWL用の3種類があります ※ログシートは周波数帯ごとに分けて作成 ※同一周波数帯で50局を超える場合でも同一ワークシートで作成 ○同一周波数帯での交信数が10局を超える場合は任意の形式による重複交信チェックリスト ○電子メールでの提出が困難な方は紙で作成した書類の提出も可

提出締切 8月31日(日)(当日消印有効)

提出先 ○電子メール：ja7vnt@jarl.com ※事務局から受付番号を返送。メールが届かない場合、受付番号の連絡がない場合は支部HP「問い合わせはこちら(支部長へ)」まで ○郵送：〒976-0152 福島県相馬市粟津字粟津152-9 岡崎三也(JA7VNT) マラソンQSO書類在中と朱書き、他の物は同封しない

禁止事項 ○周波数使用区分の逸脱 ○レピータ、衛星等中継を利用する物の使用 ○重複部門の参加

失格事項 ○提出書類の不備 ○重複交信または受信を得点とした場合

表彰 県内局、県外局別に、各部門ごとの ○参加者の30%を入賞とし、入賞者の50%に副賞を贈る ○入賞者には賞状を贈る ○失格を含む全ての参加者に「参加証」を発行 ○参加証4枚で賞状と副賞を贈る(福島県の形になる参加証4枚のコピーか現物を支部アワード申請書送付先へ送付。大会ナンバーが連続しなくても福島県の形になればOK) ○表彰は「福島県ハムの集い」の席上でおこなう(出席不能者へは郵送) ○県外サービス特別賞：県外局、SWLのログに最も多く記載された県内参加局に特別賞を贈る

登録クラブの得点および順位 福島県支部の登録クラブ構成員、そのクラブが設置した社団局の得点を集計して順位を決定

8エリア

北海道地方

地方本部

第8回北海道ハムフェア出展受付について

JARL NEWSや北海道地方本部HP等ですでにご案内のとおり、本年9月20日(土)、21日(日)に札幌市(デ・アウネ さっぽろ(札幌総合卸センター))において第8回北海道ハムフェアを開催します。



出展要項や申込み方法等に関する詳細については、公式HP (<https://jarl.hokkaido.jp/hf2025/>) 上でご案内させていただきます。ぜひ、ご覧いただき、出展をご検討ください。

また、北海道ハムフェアの最新情報についても公式HPでご確認ください。

出展受付期間 4月1日～6月30日 ※応募多数の場合は、早期に締切ることあり

第8回北海道ハムフェアスタッフ募集

第8回北海道ハムフェア開催に伴い、企画や運営にご協力いただける方を募集しています。特に開催日当日の会場設営や撤収作業、受付業務などに多くの人手を必要としています。ご協力いただくにあたっては、JARL非会員の方を含め、アマチュア無線に興味をお持ちの方であれば無線資格の有無や年齢・性別は問いません。



イベントの成功にはみなさんのお力が必要です。ぜひご協力をお願いします。ご協力いただける方は次のアドレスから登録をお願いします <https://forms.gle/iXP2abNBDGYb8rqd9>

スタッフの方々には交通費や宿泊費の支給はできませんが、一緒に北海道ハムフェアを成功させましょう。

みなさんからのお申し出を随時お待ちしております!

ご質問や詳細については、お気軽にお問合せください [連絡先] jh8hlu@jarl.com 正村

2025 ALL JA8 コンテスト

誌面の関係上、詳細は地方本部HP (<https://jarl.hokkaido.jp/>) で確認するか、SASEで地方本部へ請求のこと

日時 6月28日(土) 21:00～24:00、29日(日) 6:

00～18:00

参加資格 国内アマチュア局、SWL

使用周波数 JARL主催コンテスト使用周波数帯による

参加部門、種目 ※個人局と社団局の区分けはない

	種目	道内局		道外局	
		電信	電信電話	電信	電信電話
シングルオペレーター	オールバンド	HW01	HX01	GW01	GX01
	1.9MHz	HW02	HX02	GW02	GX02
	3.5MHz	HW03	HX03	GW03	GX03
	7MHz	HW04	HX04	GW04	GX04
	14MHz	HW06	HX06	GW06	GX06
	21MHz	HW08	HX08	GW08	GX08
	28MHz	HW10	HX10	GW10	GX10
	50MHz	HW11	HX11	GW11	GX11
	V/U/SHF (144MHz～10GHz)		HX12		GX12
	マルチオペレーターオールバンド		HX21		GX21
	SWL		HX22		GX22
チェックログ				CHK	

呼出 ○電信「CQ JA8 TEST」 ○電話「CQ JA8 コンテスト」

コンテストナンバー ○道内局：RST + 北海道振興局ナンバー(詳細はHPで確認) + 年代別符号 ○道外局：RST + 都府県ナンバー + 年代別符号

年代別符号(年齢=符号=得点) ○～19歳=A=1 ○20～29歳=B=2 ○30～39歳=C=3 ○40～49歳=D=4 ○50～59歳=E=5 ○60～69歳=F=6 ○70～79歳=G=7 ○80～89歳=H=8 ○90～99歳=I=9 ○100歳～=J=10 ○マルチオペレーター=M=1 ○年代の非公表を希望する場合=X=3

共通規約 ○道内で運用する局は、国内アマチュア局との交信が有効 ○道外で運用する局は、道内で運用する局との交信が有効

得点およびマルチプライヤー ○得点はナンバー交換が完全におこなわれた交信により得た年代別符号に対応する数値 ○同一バンドにおける重複交信は0点(注)電波型式が異なる場合の同一局との2回以上の交信も重複交信 ○都府県・振興局ナンバーの数をマルチプライヤーとするが同一バンド内での重複は認めない ○年代別符号はマルチプライヤーとならない

総得点 ①シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×そのバンドで得たマルチプライヤーの和 ②オールバンド・V/U/SHF(144MHz～10GHz)：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ③SWL：②の計算

書類の提出 ○電子ログ：JARL規定の電子ログフォーマット(R2.0またはR2.1)により作成のこと ○紙ログ：JARL制定の「サマリーシート」、「ログシート」(またはA4判同形式)を使用し提出。全項目手書きで、交信局数100局までのログのみ受付 ※マルチオペレーターは、全オペレーターのコールサイン(コールサインがない場合は氏名)を備考欄に記載、または一覧表添付

提出締切日 7月29日(火)(郵送の場合は消印有効)

提出先 ○電子ログ：地方本部HPにログ提出専用サイトへのリンクを掲載 ○郵送：〒082-0051 北海道河西郡芽室町東1条南7丁目5-8 正村琢磨方 JARL北

海道地方本部 宛

賞 道内局と道外局に区別し各部門・種目ごとに参加局数に応じ賞状を贈る。特別賞対象者(青少年)は、サマリーシートの備考欄に生年月日と年齢を記入

結果発表 JARL NEWS秋号と地方本部HP(予定)

その他 問合せ先: 地方本部HP掲載の問合わせフォームにより問合せのこと。すべての情報は <https://jarl.hokkaido.jp/> に掲載、要確認

上川 宗谷

美深白樺樹液春まつり公開・体験運用

「美深白樺樹液春まつり」に協賛し、会場にてJARL局の公開および体験運用をおこないます。皆様のご来場、無線運用をお待ちしています。

日時 4月13日(日) 10:00~13:00(終了時間が早くなる場合あり)

場所 中川郡美深町仁宇布ファームイントント(白樺樹液春まつり会場)

運用 7~430MHz帯で運用予定

協力 美深白樺樹液を楽しむ会、美深アマチュア無線クラブ

お願い 運用を希望される方は、無線従事者免許証を持参 ※免許がなくても体験運用はできます

問合せ先 竹内まで(je8jok@jarl.com)まで連絡

青少年とアマチュア無線の活性化事業

青少年と無線家(無資格者大歓迎)を対象にアマチュア無線に楽しんでいただくために、次の日程で活動をおこないます。免許を取得されていない方でも体験運用が可能ですので、お気軽にお越しください。

日時 5月5日(月/祝) 13:00~18:00(予定)

場所 旭川市春光台3条9丁目(道北ジュニアアマチュア無線クラブ基地局内)

内容 ジュニア交流会、JARL局の公開および体験運用、8J1RL(南極)との交信予定(南極交信はコンディションによりできない場合あり)

参加費 無料

参加方法 会場に直接お越しください ※無線局の運用を希望される方は無線従事者免許証を持参 ※免許を取得していなくても体験運用ができます

問合せ先 竹内(je8jok@jarl.com)まで

上川宗谷支部大会

今年も支部大会は旭川市で開催することにいたします。細部内容が決まり次第、支部HPに掲載しますが、JARL NEWS夏号にも掲載します。

日時 [前夜祭]7月19日(土) 18:00~20:00 [支部大会]7月20日(日) 10:00~12:00

場所 若者センター 旭川市江丹別

内容 事業および会計報告、JARL局の公開および体験運用、その他

問合せ先 竹内(je8jok@jarl.com)まで

石狩後志

2025年度石狩後志支部コンテスト

日時 6月7日(土) 21:00~24:00、6月8日(日) 06:00~21:00 ※今回から日曜日の00:00~06:00は

お休み時間

参加資格 国内のアマチュア無線局、SWL局

使用周波数帯 ○1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200/2400MHz ※JARL コンテスト周波数帯による運用が望ましい

参加部門・種目とコード ○個人局電信シングルバンド(コード:C19, C35, C7, C14, C21, C28, C50, C144, C430, C1200, C2400) ○個人局電信マルチバンド(コード:CM) ○個人局電信電話シングルバンド(コード:X19, X35, X7, X14, X21, X28, X50, X144, X430, X1200, X2400) ○個人局電信電話マルチバンド(コード:XM) ○個人局ジュニアマルチバンド(コード:JM) ○社団局マルチバンド(コード:MM) ○SWLマルチバンド(コード:SWL) ※それぞれの部門・種目とも、支部管内局、管外局別とし、電信電話部門には電話のみの場合を含む。ジュニアは高校生までとし、書類提出者はサマリーシートの意見欄に学年を明記。ジュニア、社団局、SWLはマルチバンドのみとし、シングルバンドとの区別はしない。マルチバンド部門参加局においては、同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射は認めない

呼出方法 ○電信「CQ ISB TEST」 ○電話「CQ 石狩後志支部コンテスト」 ※管内局は運用場所(または移動地)の積極的なアナウンスをお願いします

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+自局の運用場所を示す区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ※凡例 札幌市豊平区:59(9)010105 小樽市:59(9)0103 石狩郡:59(9)01008 ○管外局:RS(T)+自局の運用場所を示す都府県支庁ナンバー ※凡例 オホーツク総合振興局管内:59(9)104 東京都:59(9)10

得点 ○管内局:全国のアマチュア局との完全な交信を1点 ○管外局:石狩後志支部管内局との完全な交信を1点 ○SWL:ログシートの送信欄・受信欄の呼出符号が完全な受信を1点 ※同一バンド内での重複交信(SWL局は同一局の2回以上の受信)は、1交信を除いては電波型式が異なっても得点にならない

マルチプライヤー ○管内局:石狩後志支部管外の都府県支庁ナンバー+管内の区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ○管外局:石狩後志支部管内の区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ※バンドが異なれば同一マルチでもマルチとして計上

総得点 ○シングルバンド:当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチの和 ○マルチバンド・SWL:各バンドにおける得点の総和×各バンドで得たマルチの和

書類提出 個人情報についてはコンテストの管理、表彰などコンテストに関連する業務以外には使いません。その事項に納得された方のみ、提出をお願いします【郵送】JARL制定サマリー・ログ(電子申請時のログVer1または2を紙に印字したもの可)または同形式の物を使用。手書きでログ提出かつ同一バンド内で200局以上交信した場合は、エリア順にコールサインを順序よく記したチェックリストを添付【電子ログ】支部HPの提出フォーム(後日設置)より必要事項の入力とJARLログ形式(テキスト形式)のデータを提出
提出先・規約への質問 〒065-0030 札幌市東区北30条

東14丁目1番10号 石狩後志支部コンテスト係
問合せ フォームは支部HP(後日設置)

締切 6月30日(月)(消印有効)

表彰 管内局と管外局に区別し、各部門・種目の提出局に応じて表彰。支部大会で結果発表、表彰。JARL NEWS、支部HPに掲載 ○1~5局=1位のみ、6~10局=2位まで、11局以上=3位まで ○入賞局には賞状を進呈 ※同一得点の場合は、交信終了時間の早い方を上位

管内登録クラブ対抗 石狩後志支部管内の登録クラブに所属する局は、サマリシートの登録クラブ欄に所属クラブを記述することで、個人で参加した部門とは別に登録クラブ対抗部門においてクラブの得点にも合算。上位クラブは表彰 ※記述を強制するものではない

抽選による景品 ログを提出した局の中から、抽選で何かいいものを贈呈(管内・管外1局ずつ)

※その他詳細は支部HP参照

十 勝

JARL十勝マラソンQSO

実施日 6月1日(日)00:00(JST)~10日(火)23:59(JST)

参加資格 国内のアマチュア無線局

交信相手局 ○十勝管内局:全アマチュア無線局 ○管外局:十勝管内局

周波数帯 免許状に記載されている周波数の範囲内

参加部門 十勝管内局、管外局 ○バンド:VHF, UHF, SHF, HFバンド(WARCバンドも可) ○制約事項 ・十勝管内局は期間中において最低1局以上の十勝管内局と交信をする ・各部門において電信、電話の区別はつけない ・同一局との交信はバンドモード・運用地が変わっても同一日において1交信のみ有効 ・十勝管外局が十勝管内で運用した場合は、十勝管内局 ・期間中の運用地は問わないが申請は管内局または管外局のいずれか

運用方法 通常交信(特別な呼出は不要、十勝管内局は努めてマラソンQSO参加の旨を表示) ※当日のQSO終了後「また、明日もよろしく」程度は事前連絡にならない

得点 十勝管内との交信10点、管外局との交信5点、管外同士の交信は期間中に十勝管内局との交信が含まれていた場合のみ1点(期間中に十勝管内局との交信が1局も無ければ得点にならない)

マルチプレイヤー 運用期間中に、1日に1局以上の交信がある場合、十勝管内の19市町村との交信に対してマルチを付ける(1日=1ポイント、各市町村=1ポイント、最高29ポイント)。計算時にサマリーシートのバンド欄に「交信日数」と記入し、マルチの合計を記入

総得点 各部門とも、得点の合計×市町村マルチの数(交信日数+交信市町村数) 例)得点60+マルチ(運用した日=6、交信した十勝の市町村=11)=総得点77点

提出書類 ○JARL制定A4形式または同形式、複数バンドで交信した場合はその交信バンドごとに記入し提出 ○備考欄:十勝管内局と交信した場合は、相手方の市町村を記入 ○Sent送信欄:移動運用をした場合は、運用地を記入

提出締切日 6月30日消印有効

表彰 各部門第3位まで表彰状を贈る(9月に実施予定の十勝支部大会にて発表)

提出先 〒080-2470 北海道帯広市西16条南6丁目12番12号 JARL十勝支部長 兼口博実(JE8FYG) ☎090-3397-2315 [FAX]0155-33-2141 [Eメール] je8fyg@jarl.com ※問合せは出きる限りメールにて

Report 十勝支部新年アイボール会開催



令和7年1月26日(日)13時から帯広市緑南福祉センターで十勝支部新年アイボール会を開催しました。

十勝管内の会員および無線家が40名と北海道地方本部長正村琢磨様の参加をいただき久しぶりに顔を合わせ無線の話で盛り上がっているグループが散見されました。

今年は、途中ブースを分けて「初心者のためのハムログ」と題しましてプロジェクターを使ってログの入力から印刷までをレクチャーしながらハムログの機能を紹介し参加者に喜んでいただけました。

最後に、記念撮影を参加者で撮ってワイワイガヤガヤと和やかな時間を過ごすことができました。

釧路根室

第44回オール釧根コンテスト

日時 6月1日(日)9:00~21:00開催

参加資格 国内のアマチュア無線局・SWL

使用周波数 1.9~1200MHz(WARCを除く) ※JARL主催コンテスト使用周波数を厳守

呼出 ○電信「CQ SK TEST」 ○電話「CQ オール釧根コンテスト」

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+市郡ナンバー ○管外局:RS(T)+都府県ナンバー(管内以外の道内局は振興局ナンバー)

交(受)信相手 ○管内局:管内局を含む国内のアマチュア無線局 ○管外局・SWL:釧路・根室振興局管内のアマチュア局

得点 アマチュア局:完全な交信で1点

マルチプレイヤー ○管内局:46都府県・釧路根室振興局以外の12振興局・釧路根室振興局の市郡・小笠原 ○管外局:釧路・根室振興局の市郡

書類提出 ○JARL制定のサマリーとログシート(または同形式)でA4縦厳守 ○E-LogはJARLフォーマットに準じる(R1.0形式での提出をお願いします)

提出締切 6月20日(金)消印有効、電子ログ23:59

提出先 〒085-0826 北海道釧路市城山1-11-22 中村俊明 方 JARL釧路根室支部コンテスト委員会 ※封筒に「釧路根室支部コンテストログ在中」と記入 ○電子ログ:sk_test@zmail.plala.or.jp まで
詳細は支部HPをご覧ください

渡島檜山

第26回フォックスハンティング大会

フォックスハンティングファンからの要望もあり、久しぶりの開催となりました。見えない電波の発信場所を探すゲームです。多数の皆さんの参加をお待ちします。

日時 6月8日(日)10:00(10分前までには集合) 12:30頃解散予定 ※荒天時には翌週15日(日)に延期

場所 道南四季の杜公園 函館市亀田中野町199-2 丘の家ゾーン付近に集合

内容 フォックスハンティング、懇親会(バーベキュー広場で焼肉)

参加資格 どなたでも参加できますが、無線従事者免許のない方は、受信機での対応をお願いします

会費 1,300円(予定) ※傷害保険、飲み物、懇親会費、諸経費として

持ち物 145MHzを受信できるトランシーバーか受信機、アンテナについては、一般参加者に威圧感を与えない範囲で自由

ルール 時間内に2匹のフォックスを見つけ、合言葉を言い、フォックスから番号カードをもらいます。その2枚のカード番号の和が小さい方を高順位

申込み・照会 JH8CBH 佐々木朗(jh8cbh@jarl.com)までメール ☎090-8277-9744 支部HPなどから期日までに申込み

締切 6月4日(水) ※傷害保険や買い出しの関係

北海道ハムフェア特別記念局のメモリアルシップ摩周丸での運用

9月におこなわれます第8回北海道ハムフェア特別記念局で公開運用をおこないます。

青函連絡船メモリアルシップ摩周丸からオンエアし、会員同士の交流、通信技術の向上、北海道ハムフェア、函館の魅力なども発信していきたいと思えます。一般の方を対象に体験運用などもおこないます。

コールサイン 8J8HAM(予定)

期日 6月28日(土)、29日(日)10:00~15:00

場所 摩周丸通信室

内容 ○北海道ハムフェア特別記念局運用 ○来場者へのアマチュア無線のPR、体験運用の勧め

その他 ○準備、撤収には人手がいりますので、ご協力をお願いします。集合時刻などは別途連絡します ○無線従事者免許証の携帯をお願いします

非常通信伝達訓練および救命講習会の実施について

毎年、実施しています非常通信伝達訓練ですが、行政との連携も視野に入れながら実施します。

非常通信ボランティア(現在41名)はもとより、多数の会員の皆さんの参加をお待ちします。今回は、救急講習も実施し、危機意識を高める機会とします。

[非常通信伝達訓練]

日時 7月6日(日)10:00

場所 ○一般参加者→自宅近くの避難所もしくは公園、または自宅 ○基地局→函館市内で選定中

方法 145MHz FMにて避難所からの情報を正確に基地局に伝える。予備回線として149.66MHzのレピータか

らも情報を受ける

被害想定 ○同日午前6時に函館近郊で大地震が発生。停電、断水、有線・携帯の電話の使用も困難になった。函館市より支部に通信の協力依頼が届いた。渡島檜山支部は、非常通信ボランティアに基地局(仮設)と各避難所へ出向くよう指示し、情報を送ってもらうようお願いをした ○被害に遭った人々は、早朝より、近くの避難所に集まって来た。しかし、通信が確保できないことから、対策本部は、その実態をつかめておらず、食料や水、衣類、毛布などの物資をどのような配分にするのが良いか、悩んでいるところである

情報の内容 了解度、現在位置、無線設備状況、避難所の様子(人数、怪我や必要な支援の状況、必要な物資などの情報)。呼出符号の前に「クンレン」を前置して通信をおこなうものとする

[反省会]

日時 同日13:00

場所 函館市内で選定中

内容 成果と課題についての協議

[救命講習会]

日時 同日13:30~ 3時間

場所 同上

内容 消防職員による救命講習

申込み先・照会先 佐々木朗 JH8CBH

※救命講習については、10名以上来ていただくということで、設定しました。長時間になりますが、普通救命講習修了証が交付されます。事前申込みを受けたいえ、最終的に実施できるかどうか判断します

ロールコールの案内

毎月、支部では、ロールコールをおこない、ローカル会員局同士の交流の場としています。

日時 毎月の第1土曜日20:00より30分間程度 ※4月は5日(土)実施

周波数 145MHz FM ※時間になりましたらメインチャンネルにて案内

内容 支部長の挨拶、支部からの連絡、参加者の近況の交流など

多くの会員の参加をお待ちしています。支部では司会局(キー局)を募集しています。皆さん持ち回りで実施していきたいと思えます。ご協力よろしくをお願いします

Report 第2回非常通信ボランティアの研修会報告



2025年1月19日(日)午後、函館市消防本部において、10名の参加のもと、第2回非常通信ボランティアの研修会を開催しました。

日頃、常に危機管理と向き合っている消防を訪問する

ことによって、万が一への備え、心構え、機器の保守などについて研修を深めることができました。我々支部非常通信ボランティアとしても、無線機やアンテナ、電源などは、いつでもすぐに見えるようにしていくこと、情報は共有して、確実に伝えること、チームとして協力して作業に臨むことなど、多くの示唆をいただいた研修会となりました。

Report ビギナーズセミナー開催



2025年2月15日、函館市内において、ビギナーズセミナーを開催しました。このセミナーは、最近新しくV・UHF帯で声を出している皆さんに、アマチュア無線の様々な楽しさを紹介するため、9年ぶりの開催となりました。

先輩たちから、「最近開局して感じたこと」(JM8RWB)、「アマチュア無線のあゆみ」(JH8CBH)、「海外通信の楽しみ」(JA8EJZ)、「FT8の楽しみとハムログの活用」(JA8FHM)について話題提供をいただき、その後、交流をおこないました。

地元の新聞に案内が掲載されたことで、これからアマチュア無線を始めようとする方の来場も複数あり、今後につながる研修会となりました。

9エリア

北陸地方

地方本部・富山県

北陸ハムフェスティバル (JARL富山県支部の集い)

開催日 6月1日(日) 開場10:00～ 支部の集い13:30～

会場 高岡市伏木コミュニティセンター 〒933-0104
富山県高岡市伏木湊町13番1号 ☎0766-44-0481

交通 氷見線伏木駅出口から徒歩約13分

内容 「講演会」、「お楽しみ抽選会」、「クラブブース」、「メーカーブース」、「電子申請ブース」、「電波適正利用推進コーナー」、「監査指導ガイダンス局展示」、「ジャンク市」など

[JARL富山県支部の集いコンテスト&パーティー]

内容 ○会場で無線交信をおこなう ※交信データは受付で配布した専用用紙に記入 ○コンテストの部：時間内に交信した局数を競う ※詳細な内容は支部HPを参照 ○パーティーの部：交信数が10局以上になった局は後日、アイボールアワード賞を郵送 ○受付の抽選箱に投入。会場にて抽選、記念品の贈呈

[ラジオ工作教室]

日時 受付10:00 開始10:10～

内容 小学生を対象とした高感度ラジオの製作

定員 5名 ※父兄同伴可

参加費 無料

参加者持参品 ラジオを持ち帰る袋等

参加申込み、締切 ○参加希望の方は、お子さんのお名前と付き添いの方のお名前、住所を記載し〒938-0013 黒部市沓掛3761番地 高村方 日本アマチュア無線連盟富山県支部宛てハガキ、またはjh9feh@jarl.comへ申込み ※案内書を送付 ○定員となり次第締切

[自作品展示発表会]

内容 ○自作、製作に興味のある方の集う場所として自作品展示コーナーを作ります。出品作品は、アマチュア無線に関するものであれば何でも良いです ○観覧者による投票により賞を贈ります。入賞者は支部の集いにて表彰式をおこないます ○出品希望の方は、コールサイン、お名前、住所を記載し〒938-0013 黒部市沓掛3761番地 高村浩之宛てハガキ、またはjh9feh@jarl.comへ申込み

※ジャンク市出展者募集。Eメールで申込み

ホストクラブ JARL高岡クラブ

富山県

JARL富山県支部発行アワード

【富山県全市町村交信賞】

○3バンド以上を使用して当該県の全市町村と交信してQSLカードを得る ○運用場所は当該県内では同一市町村内または同一都道府県内 ○QSLカードは市町村名、移動が明示してあり、申請時に現存する市町村との交信が明記されていること ○同一局のQSLカードは認めない ○申請者は申請時においてJARL会員

[申請方法]

申請書類 申請書+取得QSLカード所持証明(GCR)+アワード返送料(180円切手)

申請料 無料

申請先 〒938-0013 黒部市沓掛3761 高村方 日本アマチュア無線連盟富山県支部 ※SWLには発行されません

【富山100局賞】

申請者の移動の制限 同一都道府県

ルール ○JH9YAAを含む富山県内局100局のQSLカードを得る ○JH9YAAは県外での運用の交信も有効

特記 シングルバンド、シングルモード

申請書類 申請書+取得QSLカード所持証明(GCR)+アワード返送料(180円切手)

申請料 JARL会員：無料、その他：500円

申請先 〒938-0013 黒部市沓掛3761 高村方 日本アマチュア無線連盟富山県支部 ※SWLには発行されません

福井県

2025年JARL福井県支部ARDF練習会

日時 6月8日(日)9:00集合

集合場所 〒910-4272 福井県あわら市北潟150-1 あわら市北潟公民館 横のカヌー艇庫東側駐車場

スケジュール ○開会式 9:10(レクチャーとも) ○移動 9:40(スタート地点へ移動) ○探索開始

10:00 第1組呼出(3組程度予定) ○探索終了12:30
タイムアップ ○閉会式12:45頃(質疑応答とも)
○解散13:00頃

練習会情報 ○探索時間:120分 ○TX周波数:
145.66MHz ○ビーコン周波数:145.78MHz ○探索
証明:配布するパンチカードによる ○配布地図:
1/10,000, A4サイズ △:スタート ○:ビーコン
◎:ゴール ○特記事項:スタートから直近のTXま
で750m以上,各TX間隔=400m以上

注意事項 ○当日は健康状態を整え,競技上の安全管理
とも自己責任で参加願います ○練習エリア内には車
両が走る道路があります。歩道のある道路では必ず歩
道を通行 ○イヤホン等をしていて車の音が聞こえ難
くなっています。道路を横断するときは,必ず立ち止
まって左右確認 ○落ち葉や枯れ枝等が落ちている場
合も有ります。足元に十分注意して通行 ○練習中に
事故にあたり,健康上のトラブルが発生した場合直
ちに携帯電話等で連絡。携帯電話の所持は可能ですが
緊急以外は使用しない ○自然を傷つけたり,田畑や
その他の設置された囲いの中に入らない ○地図上に
縦線斜線で表示してある「立入禁止」には入って行か
ない ○設置してある送信機やアンテナ等に触れない
○日差しは意外に強いので,帽子,日焼け止めを準備
○水筒または自販機等で水分補給できるものを各自用
意 ○昼食は用意していません。競技中,ゴール後先
に帰られる場合必ず連絡してからお帰りください

申込方法 ○支部HPに申込み用のリンクを設けます。
開いたページに必要な事項を記入して受講申込み ○登
録するメールアドレスはPCから受信可能な設定をし
てください ○電話での申込みは不可。問合せは以下
にメール

問合せ先 森下 茂(JR9ECD) [Eメール] jr9ecd@
gmail.com

受付期限 6月1日(日)24:00まで ※参加費100円(地
図・傷害保険費等)を当日受付にお支払いください

0エリア

信越地方

地方本部

第62回JA0-VHFコンテスト

開催日時 5月10日(土)21:00~11日(日)12:00JST
時報まで

参加資格 ○管内局:信越管内(新潟県,長野県)で参
加する,いずれかの局 ○エリアナンバーが0のアマ
チュア局 ○信越のJARL会員台帳に掲載されている
0以外のアマチュア局 ※信越のJARL会員台帳に掲
載の意味:2025年5月7日時点でJARL会員住所の届
け出先が信越管内の局(会員局名録ではなくJARL
NEWSが届く住所で判断) ○管外局:上記以外のア
マチュア局(両県内に移動した場合でも管外局) ※い
ずれもゲストオペでの参加は不可

電波型式・周波数・空中線電力など ○各局に許可さ
れている範囲内での50MHz以上のバンド ○電信お
よび電話モード(文字,画像,データ通信を除く) ※
JARLコンテスト使用周波数および総務省告示のアマ

チュアバンド使用区分を厳守のこと

参加種目およびコードナンバー 【長野県内局】[個人]

○マルチバンド:NNSM ○50MHz:NNS50 ○
144MHz:NNS144 ○430MHz:NNS430 ○
1200MHz up:NNS1200 [社団]マルチバンド:
NNCM 【新潟県内局】[個人]○マルチバンド:
NISM ○50MHz:NIS50 ○144MHz:NIS144 ○
430MHz:NIS430 ○1200MHz up:NIS1200 [社
団]マルチバンド:NICM 【管外局】○個人マルチバ
ンド:SGSM ○社団マルチバンド:SGCM ※
1200MHz upは1200MHz以上のバンドを使用しマル
チバンドと同様の方法で得点計算

交信相手 ○管内局:本コンテストに参加の全アマチュ
ア局 ○管外局:信越両県内で運用するアマチュア局
※信越両県内に移動して参加する場合は全アマチュア局
呼出 ○電信「CQ JA0 TEST」 ○電話「CQ JA0 コン
テスト」

コンテストナンバー ○管内局および信越両県内から参
加する管外局:RS(T)+市郡区ナンバー ○その他
の管外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー 例)管内
局:59 08001(市郡区ナンバーを送信) 管外局:59
10(東京都内から運用した場合の例:都府県支庁ナン
バーを送信) 59 0901(管外局が長野市から運用した
場合の例:市郡区ナンバーを送信)

報告書締切日 5月26日(月)消印有効(郵便以外の方法
の場合5月27日必着)

審査 JARL信越地方本部コンテスト委員会がおこなう
発表 順位は各県の支部大会, JARL NEWS, コンテス
ト委員会HP上で発表

※JARL NEWS原稿に関するガイドラインに従い,規約
等の一部を省略して掲載しています。規約詳細,サマ
リー・ログ提出先,その他注意事項に関しては信越地
方本部コンテスト委員会のHPを参照 (URL)
<http://www.jarl.com/zerocontest/>

2025信越地方ARDF競技大会

日時 5月25日(日)

場所 新潟県内

詳細は新潟県支部ARDF委員会HP (<https://www.jarl.com/n08ardf/>)参照

新潟県

第25回新潟コンテスト

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局でシングル
OPのみ ※ゲストOPでの参加は不可 ○県内局:
新潟県内で運用する局 ○県外局:上記以外の局

日時・周波数 ①7MHz:5月18日(日)13:00~16:
00時報まで ②ハイバンド(14MHz/21MHz/28MHz):
5月18日(日)16:00~19:00時報まで ③ローバン
ド(1.9MHz/3.5MHz):6月8日(日)19:00~22:00
時報まで ※上記①~③を区分

種目・部門,コードナンバー(別表) ○以下の3区分で,
電信・電話・電信電話(MIX)部門を設ける ○1区
分につき1部門の参加とし最大3区分まで可 ○表彰
基準は10局につき1局を入賞

JARL登録クラブ対抗 ○対象:新潟県内のJARL登録
クラブ(地域,職域,学校,専門クラブ) ○新潟県

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により,支部やクラブなど
のインターネットによる情報をご協力をいただいております。

(別表) 種目・部門、コードナンバー

区分	県内局			県外局			
	電信	電話	MIX	電信	電話	MIX	
7MHz	7MHz	NC7	NF7	NM7	GC7	GF7	GM7
ハイバンド	14MHz	NC14	NF14	NM14	GC14	GF14	GM14
	21MHz	NC21	NF21	NM21	GC21	GF21	GM21
	28MHz	NC28	NF28	NM28	GC28	GF28	GM28
	ハイバンドマルチ	NCHM	NFHM	NMHM	GCHM	GFHM	GMHM
ローバンド	1.9MHz	NC19	NF19	NM19	GC19	GF19	GM19
	3.5MHz	NC35	NF35	NM35	GC35	GF35	GM35
	ローバンドマルチ	NCLM	NFLM	NMLM	GCLM	GFLM	GMLM

内のJARL登録クラブの構成員(県外在住の構成員も可)から申告された全区分の総得点をクラブごとに集計の上、順位を決定 ○サマリーシートに登録クラブ番号、クラブ名を明記

使用周波数 JARLのコンテスト周波数を遵守

通信相手 ○県内局:日本国内で運用するアマチュア局

○県外局:新潟県内で運用するアマチュア局

呼出方法 ○電話「CQ 新潟コンテスト」、電信「CQ NI TEST」 ※県内局はコールサインの前後いずれかに、「県内局」または「NI」を送出。移動局はコールサインに移動エリアを明確にする

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+JARL制定の市郡区ナンバー ○県外局:RS(T)+JARL制定の都府県支庁ナンバー

得点 ○完全な1交信を1点 ※同一局との交信は同一バンドにおいて電信・電話それぞれ1交信ずつ有効またバンドが異なれば有効

マルチプライヤー ○県内局:新潟県を除く都府県支庁、新潟県内の市郡区の数 ○県外局:新潟県内の市郡区の数

総得点 ○シングルバンド:参加したバンドで得た得点×参加したバンドで得たマルチ数 ○マルチバンド:各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

禁止事項 ○参加区分時間内の運用場所変更(区分が異なれば変更可) ○同一のオペレータは複数のコールサインを使って参加不可 ○その他はJARLコンテスト規約に準じる

書類提出 ○参加区分ごとにログ・サマリーシートを提出 ○ログ・サマリーシートはJARL制定のA4形式(または同形式)のもの ○電子メールでの提出も受け付けるがJARLコンテスト電子ログサマリーと同形式に限る R1.0 推奨 (<http://contest.jarl.org/summarymaker.htm> 参照)

締切 6月30日(月)消印有効

結果発表 支部コンテスト委員会HP, JARL NEWS

その他 参加証, 結果希望者はSASE(140円切手を貼った長形3号120mm×235mm)同封。結果をEメールで希望の方はEメールアドレスを明記

書類提出先・問合せ ○郵送:〒940-0836 新潟県長岡市豊田町9-3 JARL新潟県支部コンテスト委員会 小川 忍 「新潟コンテストログ在中」と記載 ○Eメール:nitestlog@jarl.com ○郵送による問合せはSASEに限る

参考 [JCCナンバー] 0802長岡 0804三条 0805柏崎 0806新発田 0808小千谷 0809加茂 0810十日町

0811見附 0812村上 0813燕 0816糸魚川 0818五泉 0822上越 0823阿賀野 0824佐渡 0825魚沼 0826南魚沼 0827妙高 0828胎内 [JCGナンバー] 08001岩船 08002刈羽 08004北蒲原 08007三島 08008中魚沼 08011西蒲原 08013東蒲原 08015南魚沼 08016南蒲原 [区ナンバー] 080101北区 080102東区 080103中央区 080104江南区 080105秋葉区 080106南区 080107西区 080108西蒲区

2025新潟県ARDF競技大会

日時 5月24日(土)

場所 新潟県内 ※後日HPにて発表

開催場所・詳細等は支部ARDF委員会HP (<https://www.jarl.com/n08ardf/>)参照

第20回全国高校ARDF競技大会(高ア連共催)

日時 7月26日・27日(土・日)

場所 新潟県阿賀野市

中・高校生以外の一般参加も受付。詳細は支部ARDF委員会HP (<https://www.jarl.com/n08ardf/>)参照

長野県

第20回長野県支部QSOパーティー(前期)

長野県支部では引き続きQSOパーティーを開催します。前期・後期の合計点により表彰します。参加された希望者には参加証を配布し、5年間継続して集めると全員に賞品が贈られます。

開催日時 5月12日(月)0:00~5月25日(日)23:59迄

詳細は, JARL NAGANO Web (http://jarl-nn.asama-net.com/index.php?html_id=00000479)を参照

長野県支部大会開催時期変更について

例年、長野県支部大会は7月に開催して参りましたが、同日日程で大きなイベントがおこなわれるケースがあるなど諸般の事情により、今年度の「第53回長野県支部大会」から、毎年11月の開催とします。

今年度の予定は、下諏訪町の「諏訪自動車会館Bubu」に於いて、11月9日(日)を予定しております。開催詳細については、支部HPおよびJARL NEWS秋号で告知します。

Report 「CW 初心者講習会」(支部後援)を開催



2月16日(日), 飯田市羽場公民館に於いて「電信(CW)初心者講習会」と銘打ち、県内外から24名の参加(講師含)。長野県電信愛好会会員が講師を務め、テキストでの講義、個別指導による実技講習等をおこないました。CW講習会は根強い需要があり、今後もフォローアップできるような企画を考えていきます。